

平成25年 消防概況をお知らせします

火災

		平成24年	平成25年	増減
火災 件数	建物火災	16	15	-1
	林野火災	1	5	+4
	車両火災	1	5	+4
	その他	7	8	+1
	合計	25	33	+8
死傷 者数	死者	2	1	-1
	負傷者	2	1	-1
損害額 (千円)		115,542	44,925(**)	-70,617

※平成25年12月27日の火災の損害額を除く

▷消防団の出動

33件のうち、7件

▷原因

放火の疑い3件、火遊び1件、こんろ1件、その他15件、不明・調査中13件

▷消火活動

5月に泉町で発生した建物火災では、強風の影響により周囲の林野へも広範囲に延焼拡大しました。そのため、市内全ての消防団の出動と県防災ヘリによる空中消火が行われ、大規模な活動となりました。

▷対策

次の重点推進項目を設定し、安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

- ①火災による死傷者数を低減するため、住宅用火災警報器の設置を呼び掛ける「住宅防火対策」
- ②警戒巡視などの「放火火災防止対策」
- ③各施設への立ち入り検査および消防訓練の立ち会いなどの「不特定多数の方が利用する施設や福祉施設などの防火安全対策」

救急

		平成24年	平成25年	増減
救急 件数	急病	1,457	1,479	+22
	一般負傷	365	353	-12
	交通事故	214	238	+24
	その他	303	322	+19
	合計	2,339	2,392	+53
搬送人員		2,330	2,289	+59
1日平均		6.39	6.55	+0.16

▷救急件数

平成25年中における救急件数は2,392件で、1日平均6.55件出動したことになります。搬送人員は2,289人で、市民約26.6人に1人の割合です。

全国的にも、高齢化の進行などにより救急件数は増加しています。土岐市でも全搬送人員の約63.2%を65歳以上の高齢者が占めています。

▷救急車の適正利用を

救急搬送した2,289人のうち、約4割の890人は入院の必要がないとされる「軽症」の方でした。

本当に必要な人の元へ1秒でも早く救急車を到着させて大切な命を救うため、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

救助

		平成24年	平成25年	増減
救助 件数	交通事故	13	18	+5
	その他	11	8	-3
	合計	24	26	+2
活動件数		13	13	±0
救助人員		14	13	-1

3月1日(土)～7日(金)は春の全国火災予防運動

『消すまでは 心の警報 ONのまま』

(平成25年度全国統一防火標語)



消太

住宅防火 命を守る7つのポイント — 3つの習慣・4つの対策 —

3つの習慣

- ▷寝たばこは、絶対やめる。
- ▷ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ▷ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- ▷逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ▷寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐため、防炎品を使用する。
- ▷火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- ▷お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

問 消防本部 (☎3119)